

Press Release



報道関係各位
プレスリリース

2010年11月18日
Zenlok株式会社

Zenlok株式会社は
世界有数の将来性が有望なベンチャー 企業として
「2010 Red Herring Asia Top 100」に選ばれました。



Zenlok株式会社(東京都渋谷区:代表取締役社長:アミール・アヤロン)は米Red Herring社(本社:米国カリフォルニア)が選定する、世界で最も有力なベンチャー企業100社に贈られる「2010 Red Herring Asia Top 100」(<http://www.herring100.com/rha2010/winners/2010winners.html>)を発表し、その中の1社としてZenlok株式会社が選ばれました。

「2010 Red Herring Asia Top 100」リストは、最も将来性が有望なベンチャー 企業として、ベンチャー企業のイノベーションやテクノロジーをそれぞれの業界から選出しました。Red Herringの選定委員は、Facebook、Twitter、Google、Yahoo!、Skype、Salesforce.com、YouTube、eBayなどのITテクノロジー企業から、この先私たちの生活や仕事が大きく変わるだろうと、最初に認識した人達から構成されています。

「素晴らしく大きな可能性のある企業の選択は、決して小さな業績によって選ばれたわけではありません。」と、米Red Herring紙の発行人でありCEOである、Alex Vieuxは述べています。また、Red Herringの選定委員はZenlokの選定にあたり、次のように述べています。

「厳選なる思索と議論により、アジア中に無数にある候補企業からリストを Top 100まで絞りこみ、Zenlok株式会社は、ビジョン、機動力、イノベーションを具体化することで、それが成功するベンチャーとして定義されている。Zenlok株式会社は、現状では競合が非常に多く、また強力だったにも関わらず受賞に至った。今回の偉業を誇りに思うべきである。」

米Red Herring紙の編集スタッフは、受賞した企業を、財務実績などの定量的基準と、技術革新、品質管理、戦略、市場浸透などの定性基準の双方で評価しました。

この潜在的な評価は、関連する同部門内で他ベンチャー企業への履歴の調査 とベンチャーとしての地位、過去の”buzz/話題性”によって補われ、アジアで最も有望な新しいビジネスモデルのため、発見と価値ある手段を支援するため許容されます。

株式会社 Zenlok